

The Victorian Nude

フリアック・レイトン『浴』1850年 © Tate, London



TATE

◆神戸市立博物館開館20周年記念◆ ロンドン、ミュンヘン、ニューヨーク、そして神戸……

テイト・ブリテン 発世界巡回展

ヴェクトリアン

19世紀英国のモ

ラルと芸術



2003年2月8日(土)～5月5日(祝)

- ◆開館時間／午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- ◆休館日／毎週月曜日(ただし、5月5日は開館)
- ◆主催／神戸市、神戸市立博物館、毎日新聞、毎日放送
- ◆後援／外務省、プリティッシュ・カウンシル、スポーツニッポン新聞社
- ◆協力／JAL、日本通運

お問い合わせ 毎日新聞社総合事業局事業部 TEL 06-6346-8391 (午前10時～午後6時、土日、祝日を除く)

神戸市立博物館

T650-0034 神戸市中央区京町24番地 TEL.078-391-0035
<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/museum/>

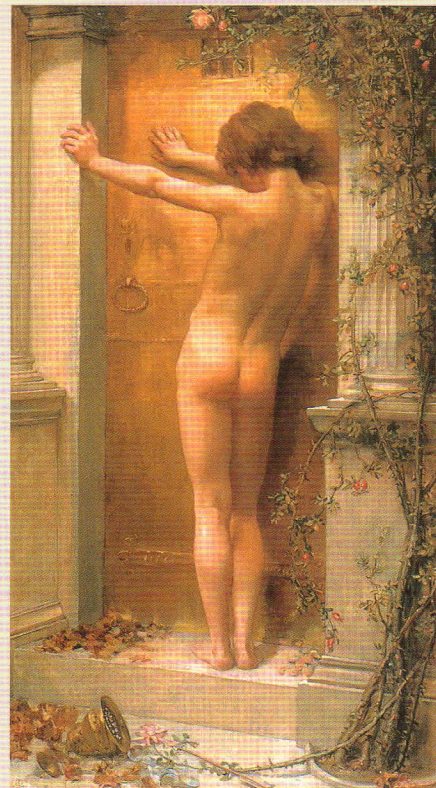


ダンテ・ゲイブリエル・ロッセッティ《ヴェヌス・ヴェルティコルディア》1864-8年
©Russell-Cotes Art Gallery & Museum, Bournemouth

ヴィクトリアン・ヌード

テイト・ブリテン 発世界巡回展

19世紀英国のモラルと芸術



アンナ・リー・メリット《締め出された愛》1889年 ©Tate, London

ロンドンのテイト・ブリテン(旧称テイト・ギャラリー)は、日本でも馴染みの深い、イギリスを代表する国立美術館です。2001年にはテイト・モダンもオープンし、さらに充実しました。そのテイト・ブリテンで2001年11月からリニューアル記念展として開催され、ミュンヘンのハウス・デア・クンスト、ニューヨークのブルックリン美術館を巡回している「ヴィクトリアン・ヌード」展が当館で開催されます。

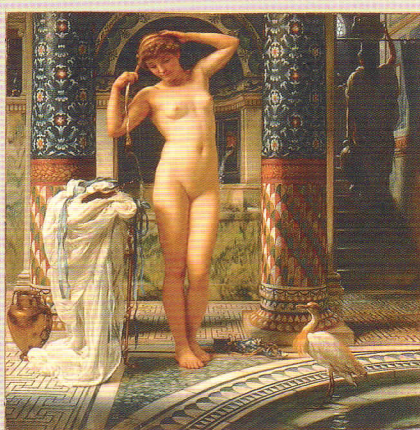
ヴィクトリア女王時代(1837~1901)の英国は、経済的繁栄と安定した治世を背景に新しい都市文化を開花させました。ディケンズやオスカー・ワイルドの文学、美術ではラファエル前派やウィリアム・モリスのデザインなど、日本でも人気の高い作品が生まれています。

本展では、新しい角度からヴィクトリア朝美術を見直すため、ロンドンのアカデミーを中心に起こった「ヴィクトリアン・ルネサンス」ともいべき現象に焦点を当てます。英国では裸体画がタブー視されていましたが、ヴィーナス、プシュケなど、古代神話を題材としたヌードの大作がこの時期に続々と登場しました。そしてセンセーションを巻き起こしながら、英国のヌードは独自の発展を遂げていったのです。

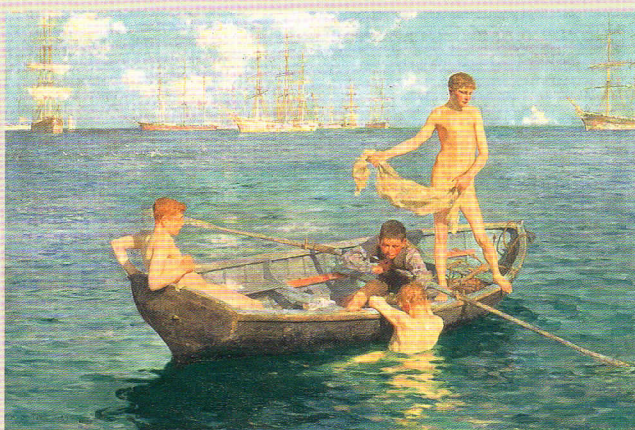
官能美豊かなヴィーナス、説話・文学を主題とするヌード、宗教や死に絡めた問題作、陽光の下の健康的なヌード、男性ヌード、作家が制作のために活用したモデルのヌード写真、当時の短編映画なども加えて、ヴィクトリア朝英国に花開いたヌード表現の全貌をご覧ください。テイト・ブリテン所蔵作品を中心に、レイトン、ロッセッティ、エヴァレット・ミレイをはじめ、ピアズリーのイラスト、ルイス・キャロルの写真など約100点を紹介します。



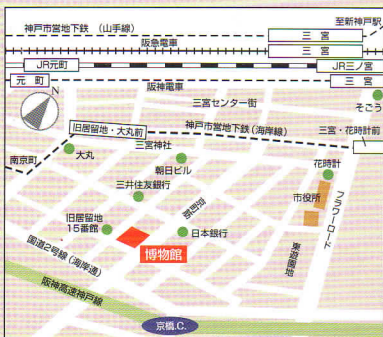
ハーバート・ドレイパー《イカロス哀悼》1898年
©Tate, London



エドワード・ジョン・ボインター《ディアデマを結ぶ少女》1884年
©Royal Albert Memorial Museum and Art Gallery, Exeter



ヘンリー・スコット・テューク《八月の青》1893-4年 ©Tate, London



●新幹線「新神戸」から南へ車で約10分 ●JR「三宮」、地下鉄山手線「阪急
阪神「三宮」から南西へ徒歩約10分 ●JR「元町」から南東へ徒歩約
10分 ●地下鉄海岸線「旧居留地・大丸前」から南東へ徒歩約5分

記念講演会

- 2月8日(土)午後2時~午後3時30分
「ヴィクトリアン・ヌード ー過去と現在ー」
アリソン・スミス(テイト・ブリテン学芸員)
- 3月21日(金・祝)午後2時~午後3時30分
「描かれた神話の世界」
小野寺玲子(東京芸術大学大学美術館助手)

スライド解説会

4月12日(土)午後2時~午後3時30分
当館学芸員

会場(共通):神戸市立博物館地階講堂 定員:各回180人
聴講無料(ただし観覧券が必要です)

入館料(円)

	当日	前売り	団体
一般	1,300	1,100	1,000
高・大生	900	800	700
小・中生	500	400	350

◎団体は30名以上

◎神戸市すこやかカード(神戸市老人福祉手帳)をお持ちの方は半額になります。

神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 TEL.078-391-0035
http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/museum/



The Victorian Nude

TATE

◆神戸市立博物館開館20周年記念◆

ロンドン、ミュンヘン、ニューヨーク、そして神戸……

テイト・ブリテン発世界巡回展

ヴィクトリアン・ヌード

— 19世紀英国のモラルと芸術 —

2003年 2月8日土 ~ 5月5日 月祝

- ◆開館時間 / 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- ◆休館日 / 毎週月曜日(ただし、5月5日は開館)
- ◆主催 / 神戸市、神戸市立博物館、㊦ 毎日新聞 ㊧、毎日放送
- ◆後援 / 外務省、ブリティッシュ・カウンシル、スポーツニッポン新聞社
- ◆協力 / JAL、日本通運

◆ 神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 TEL.078-391-0035
<http://www.city.kobe.jp/cityofica/57/museum/>